

# 国語科学習指導案

学 級 2年4組（男子13名、女子15名 計28名）  
指導者 教諭 高橋 由美子

1 主題名（単元名） 6 論理を捉えて 「落葉松」

## 2 単元の指導目標

- (1) 「落葉松」を音読し、リズムや響きなど作品の良さを感じ取ることができる。〔関心・意欲・態度〕
- (2) 作品に描かれた情景や心情を想像し、音読することができる。〔読むア・ウ〕
- (3) 詩に用いられた表現技法を捉えさせ、その効果を考えることができる。〔伝国イ（イ）〕

## 3 指導計画（2時間）

	学 習 内 容	学 習 課 題
1 本時	作品に描かれた情景や心情を読み取る。	作品の情景や心情を、詩の中の表現を根拠にして考えよう。
2	表現のしかたに着目して読む。	作品の良さを捉え、描かれた情景や心情がイメージできるような音読をしよう。

## 4 本時について

### (1) 主 題

からまつの林を歩きながら、「われ」が感じる寂寥と無常。からまつは続き、そば降る雨の中、細々と続く道を「われ」は歩いてゆく。そうしたうら寂しい情景に重ねつつ、「われ」は無常である世を悲しみ、からまつをわたるかすかな風の音を感じている。

### (2) 指導目標

- ・ 詩の中の表現を根拠に、作品に描かれた情景や心情を想像することができる。〔読む〕
- ・ 詩に用いられた表現技法を捉えさせ、その効果を考えることができる。〔伝国〕

### (3) 評価規準

観 点	評価内容（評価方法）
読む	作品の情景や心情を、詩の中の表現を根拠にしてまとめている。（ワークシート・発言）
伝国	反復や対句などの表現技法とその効果について理解している。（ワークシート・発言）

### (4) 授業づくりのポイント

#### ① 「課題設定」

韻文は音読を通して読み味わうものであることを確認し、聞いている人が描かれている情景や作者の心情をイメージできるように音読するにはどのようなことを学習すればよいか考えさせ、発表させる。生徒の言葉を使いながら課題を設定する。

#### ② 「まとめ・振り返り」

自己評価と、本時の授業でとらえたイメージや作品の良さを、ワークシートにまとめさせる。

(4) 本時の展開

段階	学習内容及び学習活動	▲指導上の留意点	◎評 価
導入  10分	<p>1 今までの詩の学習について振り返る。</p> <p>2 この学習の目標（ゴール）を明確にし、そのための本時の課題を考える。</p>	<p>▲「見えないだけ」の学習を振り返らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成、種類、心情、表現技法など学習したことを挙げさせる。</li> <li>・韻文は音読を通して読み味わうものであることを確認する。</li> </ul> <p>▲「落葉松」を黙読させ、文語のため内容が理解できないことに気づかせる。</p> <p>▲描かれた情景や心情がイメージできるような音読をするためにはどのようなことを学習したらよいか挙げさせる。</p> <p>▲生徒の言葉を拾いながら課題を設定する。</p>	<p>◎1学期の学習を思い出し学習内容を発言している。（観察）</p> <p>◎学習課題を考えている。（観察）</p>
<p>学習目標：作品の良さを捉え、描かれた情景や心情がイメージできるような音読をしよう。                      本時の学習課題：作品の情景や心情を、詩の中の表現を根拠にして考えよう。</p>			
展開          33分	<p>3 学習目標を達成させるための手立てを確認する。</p> <p>4 範読を聞き、読めない漢字や難意語句を確認する。</p> <p>5 作品の特徴を考えながら音読する。</p> <p>6 詩の構成や展開、表現のしかたについて、気づいたことや疑問に思ったことをワークシートにまとめ、交流する。</p> <p>7 作品の情景や心情を詩の中の表現から考え、ワークシートにまとめ、発表する。</p>	<p>▲本時の学習の見通しを持たせる。</p> <p>▲読めない漢字にふりがなをつけてもよい。難意語句には線を引かせ範読を聞いた後ワークを使って意味を確認する。</p> <p>▲一行読み、連読み、群読とパターンを変え、読み慣れるようにする。</p> <p>▲詩全体の構成や種類、表現のしかたなど詩の特徴についてまとめながら、気づいたことや疑問に思ったことをワークシートにまとめ、グループで交流させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定型詩で読みやすいリズムである。</li> <li>・「からまつ林」がくり返されてどこまで続く林の道が想像できる。</li> <li>・寂しさ、孤独を感じさせる表現が多い。</li> <li>・連の順番の意味を考えさせる。</li> </ul> <p>▲落葉松林の映像を見せる。</p> <p>▲6でまとめたことから、作品に描かれている情景や心情を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこまでも続く「からまつ林」の中を「われ」が一人で歩いている情景が描かれている。</li> <li>・一人で歩いている「われ」の寂寥感が表現されている。</li> <li>・他の連と異なり、八連には人生や世の中に対する思いが表現されている。</li> </ul>	<p>◎語句を調べワークシートに書き出している。（机間巡視）</p> <p>◎声に出して音読をしている。（観察）</p> <p>◎自分の考えをワークシートにまとめたり、話し合ったりしている。（ワークシート・発表）</p> <p>◎情景や心情を自分の言葉でまとめている。（ワークシート・発表）</p>
終末 7分	<p>8 本時の学習について振り返り、作品の良さをまとめる。</p>	<p>▲本時の学習から感じたこの作品の良さを自己評価とともに自分の言葉でまとめさせる。</p> <p>▲本時の学習内容によってわかったことを次時に生かしていくことを確認する。</p>	<p>◎本時から作品の良さをまとめている。（ワークシート）</p>

